

熊

本

kumamoto

熊本市 I R 資料

平成26年 10月 熊本市 財政局 財政課



目次

I. 熊本市のプロフィール	1	
■ 熊本市の概要	3	
■ 熊本市の特色	4	
■ 熊本市の産業	5	
■ 熊本市の人口動態	6	
■ 熊本市への主な評価	7	
II. 熊本市の市政運営	9	
■ 湧々都市（わくわく）都市くまもと	11	
■ 熊本市が目指す都市構造の将来像（定住促進）	12	
■ 企業から選ばれる都市（定住促進）	13	
■ 医療・子育てしやすい都市（少子化対策）	14	
■ 中心市街地の活性化（交流人口の増加）	15	
■ 観光地・MICE開催地として選ばれる都市 （交流人口の増加）	16	
■ 東アジア戦略の展開（交流人口の増加）	17	
■ 行財政改革の実績・成果	18	
■ 行財政改革の取組み	19	
III. 熊本市の財政状況	21	
■ 財政規模（平成26年度当初予算）	23	
■ 決算の状況（普通会計 歳入）	24	
■ 決算の状況（普通会計 歳出）	25	
■ 主な財政指標の状況（平成25年度決算）	26	
■ 健全化判断比率の状況	27	
■ 市債発行額・公債費・市債残高の状況（普通会計）	28	
■ 基金の状況	29	
■ 特別会計の状況（平成25年度決算）	30	
■ 公営企業会計の状況（平成25年度決算）	31	
■ 外郭団体の状況（平成25年度決算）	32	
■ 財政の中期見通し	33	
■ 平成26年度起債計画	34	



熊本城 大小天守閣(中央区)



I. 熊本市のプロフィール

■ 熊本市の特色

- ◆ 九州の中央に位置する地理的優位性（九州各主要都市まで約150分圏内）
- ◆ 九州の行政の中心として発展し、国の出先機関の立地多数、大学・医療機関が高集積

熊本市内の国の出先機関等

- 九州総合通信局
- 九州農政局
- 九州財務局
- 九州森林管理局
- 九州地方環境事務所
- 陸上自衛隊西部方面総監部 等

九州新幹線鹿児島ルート

- 平成23年3月に、九州新幹線鹿児島ルートが全線開業し、旅客流動は49万2000人増加（開業後1年で、54%増！！）
- 関西・広島・岡山・四国からの観光客が大幅に増加
- 出張等のビジネス移動時での移動手段としても定着

教育環境の充実

- 理工系の学部・学科が充実しており、IT・バイオ技術等、多分野において豊富な人材を輩出する学園都市（8大学、1短期大学、27高等学校、44専修学校等）

- 人口1万人当たり大学入学定員 82.3人（指定都市20市中6位）

新大阪まで3時間

関西・中国方面へ



女性が暮らしやすいまち

- 働く人に占める女性の割合、全国第3位（都道府県順位）
- 熊本県内の企業や役所の管理職に占める女性の割合、全国第5位
男女共同参画会議「基本問題・影響調査専門調査会」とりまとめ結果より
- 人口は自然増（出生数－死亡数）を続けており、出生率が高い
⇒ 子どもを生き育てやすい環境
- 合計特殊出生率：1.49、出生率：9.7（ともに指定都市20市中2位）

医療環境の充実

- 医療機関が高集積、医師数・救急隊数の充実
- 指定都市で唯一内科・外科・小児科の24時間診療体制を確立
- 人口10万人当たり医師数 400.7人（指定都市20市中2位）

I. 熊本市のプロフィール

■ 熊本市の産業

- ◆ 清冽で豊富な地下水と大地が育む豊かな農業
- ◆ 熊本都市圏は、自動車関連企業や電気機器・半導体関連企業が数多く立地する一大集積地

豊かな農水産物

- 農業産出額は、指定都市20市中3位（全国8位）
- なす・すいかは、全国1位の産出額
- みかん・メロンの全国有数の産地
- 天然ハマグリの水揚げ量日本一



産業別就業者比率

- ・ 第1次産業 3.87%（指定都市20市中2位）
- ・ 第2次産業 16.81%（同17位）
- ・ 第3次産業 79.32%（同5位）

※平成22年国勢調査確定値より

熊本都市圏の主な立地企業

①熊本市

- ルネサスセミコンダクタマニュファクチャリング
- ★アイシン九州
- ★アイシン九州キャスティング
- ★平田機工
- 化学及血清療法研究所
- トランスジェニック
- アイディエス
- JTB熊本リレーションセンター
- ソフトバンクBB/BBコール
- TMJ
- トランス・コスモス
- 日本トータルテレマーケティング
- ミスミ
- パド・プレスト
- アクセンチュア
- ◎井関植木製作所
- ◎南九州ココ・コーラボトリング
- ◎熊本ヤクルト
- ◎リパテーブ製薬
- ◎フジパンビ

②宇土市

- 三和化学研究所
- ◎大阪製鐵
- ◎日本合成化学工業

③宇城市

- 中央電子工業
- 理化電子
- ★九州エフシーシー
- ◎山崎製パン

④合志市

- 東京エレクトロン九州
- 三菱電機
- ★合志技研工業
- ◎日本たばこ産業

●半導体関連

★輸送機器関連

■パイオ関連

●情報サービス

◎その他

※企業名は50音順



⑤菊陽町

- ソニーセミコンダクタ
- 富士フィルム九州

⑥大津町

- テラデザイン
- 東京エレクトロン九州
- HOYA
- 三井ハイテック
- ★富士精工
- ★本田技研工業
- ★本田技術研究所
- ★中央可鍛

⑦益城町

- ウエハーマスターズ
- ★井関熊本製造所
- 再春館製薬所

⑧嘉島町

- ◎サントリー九州



I. 熊本市のプロフィール

■ 熊本市の人口動態

- ◆ 現在も人口は増え続けており、近年は社会増にも転じている
- ◆ 若い女性の流入が多く、出生率も高い

人口動態の状況

出典：熊本県推計人口調査（各年10月1日時点）

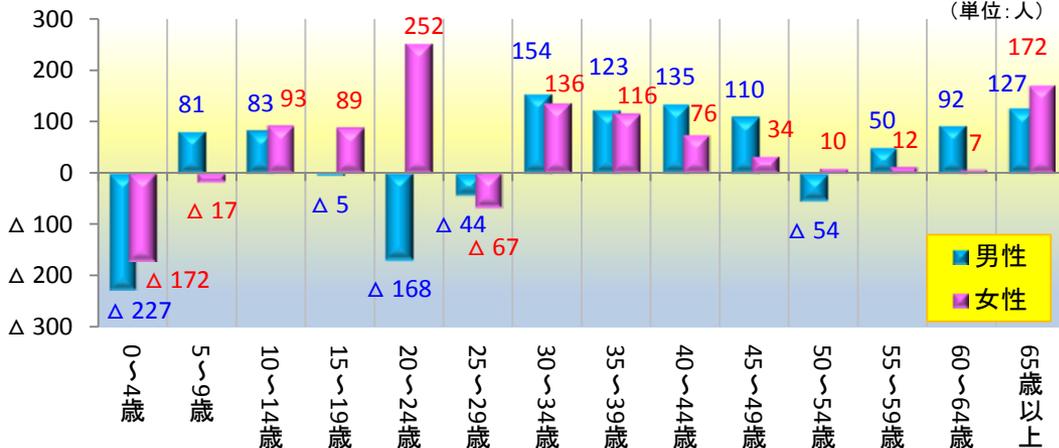
（単位：人）

	H21	H22	H23	H24	H25
人口増減	555	1,034	1,536	1,679	1,852
自然増減	1,504	1,567	796	802	841
出生数	7,283	7,403	7,093	7,158	7,364
死亡数	5,779	5,836	6,297	6,356	6,523
社会増減	▲ 949	▲ 533	740	877	1,011
転入	29,856	27,276	27,735	27,698	44,120
転出	30,805	27,809	26,995	26,821	43,109

5歳区分別男女別人口増減（社会増減）

出典：住民基本台帳人口移動報告（2012.4.1～2013.12.31）

（単位：人）



出生率と合計特殊出生率（平成22年度）

- 熊本市は、出生率及び合計特殊出生率ともに指定都市中第2位と高い水準

<出生率>

人口1000人あたりにおける出生数



<合計特殊出生率>

一人の女性が一生に産む子供の平均数



I. 熊本市のプロフィール

■ 熊本市への主な評価

- ◆ 「蛇口をひねればミネラルウォーター」。上水道水源100%を地下水でまかなう日本一の地下水都市
- ◆ 平成25年3月、国連事務局より、2013国連“生命の水 (Water for Life)” 最優秀賞を日本で初めて受賞。長年にわたる、広域的な地下水保全の取組みについて世界的な評価を受ける。

国連“生命の水 (Water for Life)” 表彰

- 国連事務局が、世界各都市で行われている優れた水管理の取組みを推進するために、特に顕著な取組み事例を2011年から「世界水の日」(3月22日)に表彰
- 2013年は世界46都市から応募があり、本市はこのうち34都市がエントリーしたカテゴリー1「最良の水管理の取組み」の1位に輝く

地下水保全の取組み

- 周辺自治体との協働による水田を活用した地下水かん養の取組み
- 節水市民運動 (1人1日あたりの生活用水使用量230ℓを目標)
- 県及び11市町村と連携し、(公財)くまもと地下水財団を設立



節水市民運動のパレード



地下水を育む水田



＜地下水システム図＞



希少動植物の宝庫であり、「水の都熊本市」を実感できる江津湖



熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」

I. 熊本市のプロフィール

■ 熊本市への主な評価

- ◆ 熊本城を中心としたまちづくりの取組みが、アジア都市景観賞大賞を受賞
- ◆ “行ってよかった！日本の城”ランキング2年連続で第1位！！
- ◆ アジア初、世界で1,000番目のフェアトレード・シティ認定

アジア都市景観賞

- アジア都市景観賞は、アジアの優れた都市景観の形成に寄与した都市や事業などを表彰する国際賞として、2010年に創設
アジア人間居住環境協会、国連ハビタット福岡本部、アジア景観デザイン学会、財団法人福岡アジア都市研究所が主催
- 2011年に申請した「熊本城復元整備とまちづくり」について、大賞を受賞

＜熊本城復元整備とまちづくり＞

- 熊本城復元整備の推進や復元整備への特典付寄付（「一口城主」）制度の展開
- 熊本城を生かした街の賑わいの創出
- 熊本城を望む眺望に配慮した景観保全



熊本市の中心部に位置する熊本城



本市最大の観光地、熊本城の魅力向上

- 熊本城の入園者数は10年前と比較して、大幅に増加
(平成25年度の入園者数160万人、全国4位)
- 世界最大の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」が実施するランキング“行ってよかった！日本の城2013・2014”にて2年連続で第1位を獲得
なお、2014年日本の人気の観光都市ランキングにおいても熊本市は第8位にランクイン
- 熊本城のエントランスにあたる地区に、観光交流施設「桜の馬場城彩苑」を整備



行ってよかった！
日本の城ランキング2014

1位	熊本城
2位	松山城
3位	姫路城
4位	弘前城
5位	松本城

熊本城本丸御殿復元
(昭君之間・大広間)

アジア初のフェアトレード・シティ認定

官民協力してフェアトレード製品の推進を行っている都市として認定機関から日本・アジア初、世界で1,000番目の都市として認定。

「フェアトレード」とは

発展途上の国・地域で作られたモノを長期的に、適正価格で購入することで、その国や地域の生活と生産が持続可能になることを目指す、貿易・ビジネス・消費運動や国際協力のこと